

きりくぼのうち・みず・かんきょうほぜんかい

切久保農地・水・環境保全会（大町市）

・組織の活動面積 A= 9.54 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 ■	向上活動 □
・組織の構成員数 約 50 人	取組開始年度	平成24年～	平成12年～	—

構成員	農家、自治振興会、水利組合、中山間直払組織、子供会、老人会
-----	-------------------------------

組織の概要

旧八坂村の切久保地区は、山と谷が複雑に入り組んだ山地特有の地形に位置し、稲作を中心とした営農形態となっており、農地は集落周辺にあり小面積です。

地区内北部の山村留学センターの眼下に広がる「切久保棚田」の一部は、十年以上耕作放棄され荒廃していましたが、都市と地域住民の協働作業により保全活動を行い、棚田が見事に復活しました。棚田を中心とした周辺農地の保全活動により、地域住民の活力を高め、住民が郷土に自信と誇りをもって暮らしていけるよう取り組んでいます。

のんびりした山村の暮らしとむら創り



水利組合による棚田周辺の草刈り



近年増加している鳥獣害防護柵の点検



子供会による定植作業



ため池の草刈り・整備



水路の維持・補修作業



景観形成のための草刈り作業